

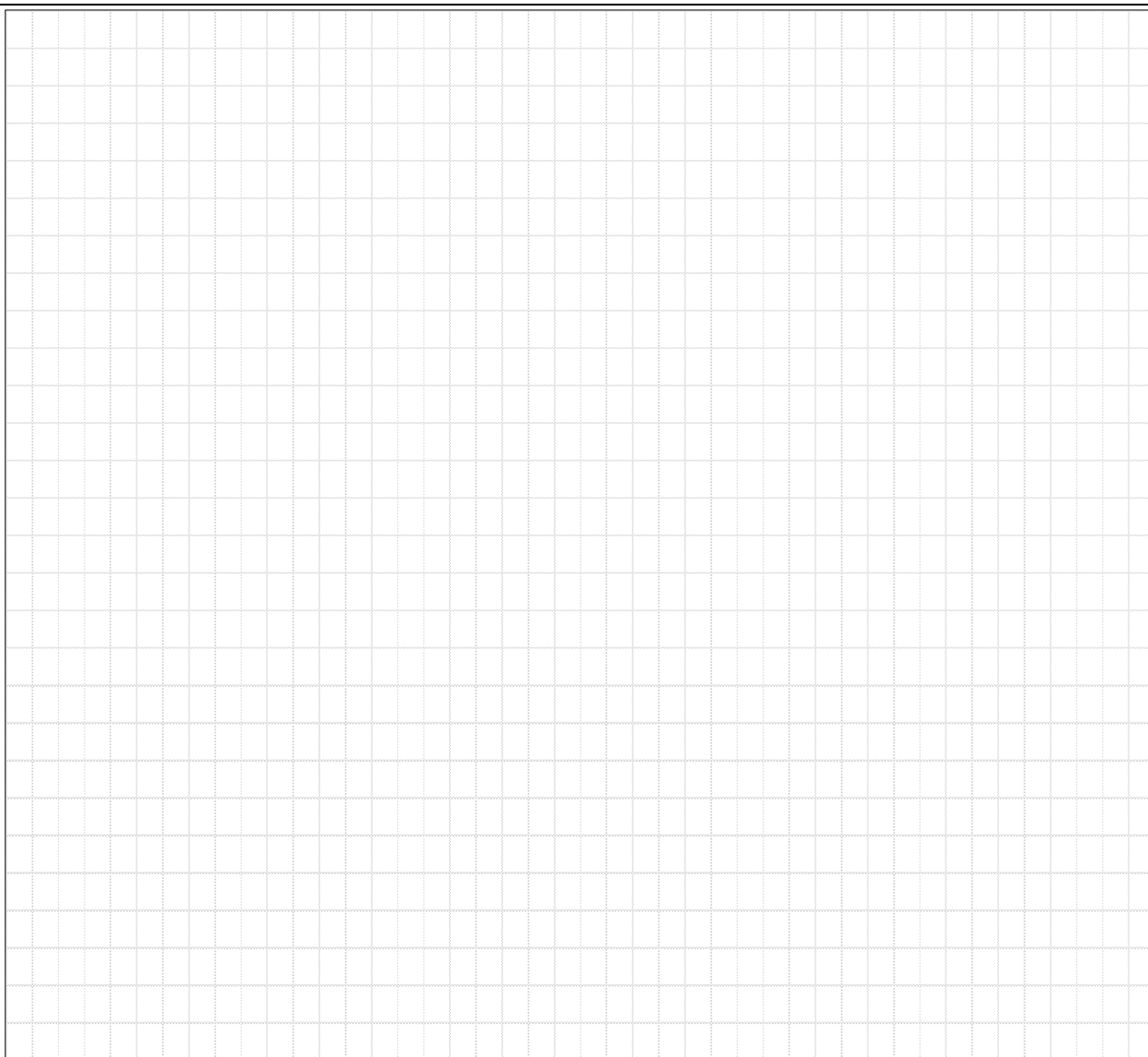
定期報告書添付書類 記入様式

農場名 _____

1. 農場の平面図

下記の項目について、明示して下さい。

- ・ 衛生管理区域およびその出入口
 - ・ 消毒設備の設置個所（衛生管理区域および畜舎出入口の消毒設備）
 - ・ 畜舎（着替え場所も明示）、堆肥舎、飼料庫、飼料タンク、水道等の畜産関係施設
 - ・ 居住家屋、事務所、駐車場等が隣接する場合はその位置
 - ・ 敷地内に埋却用地がある場合はその位置
- 別紙として提出することも可能です。



2. 必要のない者を衛生管理区域に立ち入らせないようにするとともに、立ち入った者が家畜に接触する機会を最小限とするために講じた措置の内容
実施しているものに○をつけてください。 門 扉 ・ 柵 ・ カラーコーン ・ ロ ー プ ・ プランター等 消 石 灰 帯 ・ 立 て 看 板 ・ 作 業 服 ・ 防 護 服 専 用 靴 ・ ブーツカバー ・ その他 ()
3. 消毒設備の種類
設置しているものに○をつけてください。 ◆ 衛生管理区域出入口（車両） 動力噴霧器 ・ 手動式噴霧器 ・ 消毒ゲート ・ 消石灰散布 ・ 消毒槽 消毒マット ・ その他 () 使用している消毒薬【 】 ◆ 衛生管理区域出入口（人） 踏込消毒槽 ・ 消毒マット ・ 靴の履き替え ・ 手指消毒スプレー ・ その他 () 使用している消毒薬【 】 ◆ 畜舎等 踏込消毒槽 ・ 消毒マット ・ 靴の履き替え ・ 手指消毒スプレー ・ その他 () 使用している消毒薬【 】

4. 畜舎ごとの家畜の飼養密度（馬のみ所有者は記入不要）

畜舎名	用途・ステージ	飼養形態	飼養密度 [〇〇㎡/頭・羽]

◆記述例

○畜舎名、用途・ステージ、飼養形態

畜舎名は、畜舎1、畜舎2などの記述でも可。

用途・ステージは、牛：搾乳用、繁殖用、育成用、肥育用等

豚：繁殖用、育成用、肥育用等

家きん：採卵用、肉用、展示用等

飼養形態は、牛：繋ぎ、フリーストール、牛房等

豚：ストール、豚房等

家きん：ケージ、平飼、小屋飼等

○飼養密度は、「家畜を収容している最小単位の区画の床面積÷収容頭数」[〇〇㎡/頭・羽]を基本としますが、例えば、

ア) 区画ごとの床面積や収容頭数が同一でない場合は「農場内の平均床面積÷平均収容頭数」により算出。

イ) 同一農場で種豚、母豚、育成豚、肥育豚を飼養している場合には、それぞれについて算出。

などの方法により算出し、記述いただくこともできます。

【参考】必要となる面積の目安

乳用牛：2.4 ㎡/頭、肉用牛 2.0 ㎡/頭、豚 0.8 ㎡/頭（肥育）採卵鶏 0.04～0.06 ㎡/羽

肉用鶏：0.05～0.06 /羽

5. 埋却用地の確保の状況（馬のみ所有者は記入不要）

埋却用地の確保の状況について、該当するものに○をつけ、次の項目に進んでください。

埋却用地を確保 ・ 焼却、化製処理を検討（⇒6へ） ・ 確保していない（⇒7へ）



① 埋却用地の所在地 【 _____ 】

「1. 農場内平面図」に記載がない場合は所在地（農場との位置関係図）を下記に示してください。地図の貼付や別紙として提出することも可能です。

農場から埋却用地までの距離 約（ _____ ） km

② 埋却用地の面積 【 _____ 】 m²

（必要面積の目安：牛 5 m²/頭（満 24 か月齢以上）、肥育豚 0.9 m²/頭（満 3 か月齢以上）、成鶏 0.7 m²/100 羽（満 150 日齢以上））

③ 埋却用地の利用状況 （該当するものに○を記載してください。）

田 ・ 畑 ・ 採草地 ・ 敷地内未利用地（建屋なし、建屋あり）
その他（ _____ ）

④ 埋却用地の所有者

本人

・

本人以外



所有者の氏名又は名称【 _____ 】

土地利用に関する契約の内容

【 _____ 】

⑤ 埋却用地の近隣住民その他の関係者への埋却の実施に関する説明の有無

有

・

無

⑥ ⑤の説明に対する当該関係者の承諾の有無

有

・

無

⑦ その他、埋却の的確かつ迅速な実施のため参考となる事項

[

]

6. 焼却、化製のための準備措置（馬のみ所有者は記入不要）（非該当の場合は記入不要）

① 焼却施設、化製場の名称および住所

名称

住所

② 農場から焼却施設、化製場までの距離 【 _____ 】 km

③ 焼却施設、化製場の近隣住民その他の関係者への説明の有無 有 ・ 無

④ ③の説明に対する当該関係者の承諾の有無 有 ・ 無

7. 埋却用地、焼却施設、化製場を確保していない場合は、これらを確保するための取組の状況（馬のみ所有者は記入不要）（非該当の場合は記入不要）
該当するものに○をつけてください。 土地を探している ・ 地権者と交渉中 ・ 購入手続き中 その他 （ ）
8. 農場ごとの飼養衛生管理マニュアル
すでに作成されている飼養衛生管理マニュアルを別途添付してください。

※ 大規模所有者のみ 9. 従業員が特定症状を確認した場合に家畜保健衛生所に直ちに通報することを規定したものの写し （馬のみ所有者は記入不要。飼養衛生管理マニュアルに記載されている場合は省略可） ※ 大規模所有者とは、次の頭羽数以上の家畜の所有者をいう。 ① 成牛（次のイ・ロに該当するもの）の場合 200 頭以上 イ 月齢が満 17 月以上の肥育牛（乳用種の雄牛・交雑種の牛に限る。） ロ 月齢が満 24 月以上のその他の牛 ② 育成牛等（次のイ・ロに該当するもの）の場合 3,000 頭以上 イ 月齢が満 4 月以上満 17 月未満の肥育牛（乳用種の雄牛・交雑種の牛に限る。） ロ 月齢が満 4 月以上満 24 月未満のその他の牛 ③ 水牛・馬の場合 200 頭以上 ④ 鹿・めん羊・山羊・豚・いのししの場合 3,000 頭以上 ⑤ 鶏・うずらの場合 10 万羽以上 ⑥ あひる・きじ・だちょう・ほろほろ鳥・七面鳥の場合 1 万羽以上
--